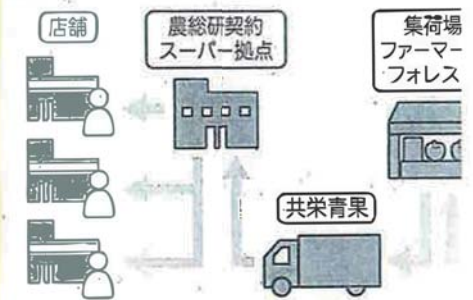


地域プロデュース事業などを展  
市新里町、松本謙社長)は16日まで  
農業総合研究所(和歌山市)、仲卸  
し、首都圏スーパーの直売コーナ  
生産者が夕方までに集荷場に持ち  
ぶ。生産者の販路の選択肢を広げ

### 宇都宮のファ

産者がデータをもオンライン  
ンで確認でき、売れ筋など  
を分析し、販売店を指定し  
て出荷することも可能だと  
いう。  
現在は都内のスーパー、  
サミットの「都会の直売  
所」で、40生産者の農産物  
を販売している。出荷は週  
3回だが、毎日出荷できる  
よう登録生産者を増やし、



化粧品開発のウエルシー  
ライフラボ(宇都宮市築瀬  
町、佐藤香苗社長)は、鹿  
沼土の抽出成分を用いた屋  
外用ローションと、敏感肌  
向け紫外線(UV)カット  
乳液を開発し22日、発売す  
る。  
いずれも化学物質を使用  
せず、天然成分だけで製造。  
肌への刺激を軽減した。

屋外用ローション「D・  
freeアロマローショ  
ン」は、一般的な虫よけに  
入っている「ディート」と  
いう忌避剤を使わず、鹿沼  
土から抽出したクレイミ  
ネラルで虫が嫌う天然ア  
ロマオイルを安定化させ、  
蚊など虫が寄りつきにくく  
した。鹿沼土成分を使った  
商品は洗顔料に続く第2

## 女性経営者団体発足へ

### 県内初、異業種の1000人

### 会員紹介する本も出版

県内の女性経営者1000  
人で構成する「すみれ会」が  
19日、発足する。育児との両  
立など女性経営者ならではの  
課題を共有し、ネットワー  
ク化を図るだけでなく、会員  
同士のビジネススマッチング  
も行う。事務局を務める広告

業のいちご広告社(宇都宮市  
大曾5丁目、橋本文夫社長)  
によると、県内で女性経営者  
団体が発足するのは初めて。  
会員は旅館業や建設業、小  
売業、開業医など多種で、30  
〜70代。発足式は同日、宇都  
宮市内のホテルで行い、会長

に精密測定機器製造の大古  
精機(さくら市)大古秀子社  
長が就く。勉強会のほか、将  
来的な活動として起業希望  
者向けのセミナーや寄付な  
ど社会貢献も視野に入れる。  
大古会長は「業種は異な  
っても、女性経営者として  
抱える悩みに共通点がある

と考えている。互いが助け  
合い、学ぶ団体となり、県  
内女性の活躍が広がればい  
い」と抱負を語る。  
発足に当たり、いちご広  
告社は会員の経営者として  
の軌跡などを紹介した本  
「栃木県女性経営者1000  
人 vol.1 すみれ  
会」を同日、出版する。会員  
53人の創業時の苦労や子育  
てとの両立、経営に対する  
考えなどを記した。B5判、  
130ページで、県内の書店で  
販売する。1500円(税  
別)。紹介できなかった会員  
を取り上げる第2弾を年内  
に発行する。(外山雅子)

## 栃木県

女性経営者100人 vol.1



とちぎの輝くWomen

すみれ会の会員を紹介した「栃  
木県女性経営者100人 vol.  
1 すみれ会」

折寄